

協同

月刊 BUSINESS-LINK 中小企業連携組織活性化情報

京都府中小企業団体中央会

newsline

2023/ 12

令和5年度 北部地域組合代表者会議を開催	1
京都伝統工芸協議会 「第21回みやこの粋 京の技展（展示会・販売・実演会）」を開催	2
京都伝統工芸協議会 「令和5年度 技の継承セミナー」を開催	2
京都青年中央会広報 「キズナのチカラ」	3
中央会News レディース中央会2023 全国フォーラムin岡山に参加	4
令和5年度 京都府中小企業関係定例表彰/京都府産業功労者表彰	4
特集 小規模企業白書からの事例紹介	6
京都経済お天気	7
KCインフォメーション（メルマガ）配信登録募集中	8

令和5年度 北部地域組合代表者会議を開催

11月27日（月）、北部産業創造センター（綾部市）において、令和5年度 北部地域組合代表者会議を開催し、会員及び関係機関等からの来賓出席者を含め、延べ156名が参加した。

今回は（公財）京都産業21と共催で実施し、同財団の理事でもある本会山下信幸副会長の開会挨拶の後、株式会社草川精機 代表取締役 加古万千香氏を講師にお招きし、『『町工場の風土改革』～普通のOLが町工場の社長になりました～』と題した講演会を開催した。

加古氏は、京都市南区で部品加工を手掛ける株式会社草川精機に、一般的な経理事務員として入社、創業家との姻戚関係ではなく、金融機関や顧客との接し方、また社内の仕組みづくりや、風土改革といった取り組みに従事する中から信頼を得て、本年5月に代表取締役社長に就任した。営業、購買、製造とすべての業務をこなすカリスマ社長から、製造の経験のない加古氏が会社を引き継ぐに当たって、複数人の幹部を経営者として育成し、チームで経営するという方針をとり、研修や社員との面談を重ねて、会社を変えていく様が述べられた。事業承継が大きな問題として取り上げられている今日、この問題を考える上で大きな手掛かりを提供する講演であった。

続けて、京丹後市大宮町で金属精密部品加工をてがける、ヒロセ工業株式会社 代表取締役 廣瀬正貴氏より、「産業（金属・織物）が連携し織物・織機の開発プロジェクト始動！」と題し、丹後を代表する織物業と金属加工業の二大産業間で行われている共同開発について事例発表があった。織機のメンテナンスが難しくなっているという、丹後地域の織物業が抱える問題の解決に向け始まった取り組みで、開発状況や今後の展望について報告があった。

最後に、本会、助け合い隊 内藤克敏隊長から「連携事業の創出に向けて！」と題し、本事業の取り組み状況、および応援隊員の紹介を行い、第一部を終えた。

第二部の交流懇親会は、11月23日にオープンしたあやテラスにて開催、本会阪口雄次会長が開宴の挨拶を行った後、ご来賓を代表して京都府 山下晃正副知事及び綾部市 山崎善也市長から祝辞を頂戴した。その後、綾部商工会議所 材木正己会頭のご発声により乾杯、終始和やかな雰囲気の中で歓談交流が行われ、本会早瀬隆之副会長による中締め挨拶が行われ、盛会裏に代表者会議を閉会した。



講演風景



講師 加古万千香氏



講師 廣瀬正貴氏



交流懇親会風景

思いやり 人にもらうと うれしいな 今度はぼくから 感謝の気持ち

京都人権啓発推進会議／京都府中小企業団体中央会

京都伝統工芸協議会 主催、京都府中小企業団体中央会 共催

「第21回みやこの粋 京の技展（展示・販売・実演会）」を開催

京都伝統工芸協議会は本会と共催で、令和5年10月21日（土）～22日（日）に、しまだいギャラリー（京都市中京区）において「第21回みやこの粋 京の技展」を開催しました。

京都伝統工芸協議会に所属する団体による京都の伝統工芸品等（京仏具・京漆器・陶磁器・扇子等）の展示・販売（約300点）を行うとともに、「和菓子作り」、「かるた作り」、「桶製作」、「象嵌製作」、「印章彫刻」の実演も実施しました。

初日の21日は273名、時代祭行列があった22日は492名で、合計765名の方にご来場いただきました。海外からの観光客も来場者の2～3割くらいを占めるなど、国内外の多くのお客様に、和のしつらいの中で、京都の伝統産業の魅力を効果的に伝える機会とすることができました。

今回は、令和6年3月16日（土）～17日（日）に、京都伝統工芸協議会の設立50周年記念の一環として、春の観光シーズンにあわせ、しまだいギャラリーにおいて開催いたします。是非お立ち寄りください。



実演風景（桶製作）



実演風景（和菓子作り）



おもてなし（投扇興）

京都府、京都伝統工芸協議会 主催

「令和5年度 技の継承セミナー」を開催

平成27年度より開催してきた「技の継承セミナー」の19回目となる今回は、令和5年11月18日（土）に京都経済センターにおいて、会場・オンライン参加者46名を集めて開催しました。

下鴨神社の御蔭祭（みかげまつり）で用いられる鸞鳥（らんちょう）が昨年度復元新調されたことから、第1部の基調講演では、下鴨神社の祝（はふり）、下鴨神社資料館館長の新木直安氏より「下鴨神社の御蔭祭について」講演いただき、第2部では鸞鳥の復元新調に携わられた大柳製作所の大柳展也氏より「加茂御祖神社鸞鳥復元新調事業」について説明いただきました。

新木氏からは、御蔭祭の歴史や成り立ち、儀式等の内容や使用される道具など、大柳氏からは、鸞鳥の復元製作工程や工夫された点など、伝統産業に携わる者にとって貴重な多くの知識の提供がなされ、参加者は熱心に聴講されていました。第20回となる12月2日のセミナーでは、京都美術工芸大学特任教授 村上隆氏から「改めて考える、『文化財』とは？」、釜師・大西家十六代当主 大西清右衛門氏から「茶釜の製造に係る歴史や技法について」をテーマにそれぞれ講演がありました。



セミナーの様子



復元製作された鸞鳥

2023年度臨時総会・青年部講習会・第2回 組合青年部活性化サミットを開催いたします！



来たる12月14日(木)に京都経済センター4階 4-B・D会議室にて、『2023年度臨時総会・青年部講習会・第2回組合青年部活性化サミット』を開催いたします。

2023年度青年部講習会では、「健康経営と笑い～商売は笑売で活性化～」をテーマにNPO法人健康経営笑い塾®主宰の中井宏次(なかいこうじ)氏を講師にお招きし、仕事や普段の生活における笑いの大切さと、楽しみながら仕事をするコツについてユーモアを交えて、ご講演いただきます。

またその後の組合青年部活性化サミットでは、講習会の感想や各青年部の健康経営について意見交換を行っていただき、考えを深めていただく場にしたいと思いますので皆さま是非ご参加ください！！

【開催スケジュール】

- ① 2023年度臨時総会
16:30～17:30
- ② 2023年度青年部講習会
18:00～20:00
- ③ 第2回組合青年部活性化サミット
20:30～22:30

2023年度青年部講習会

健康経営と笑い

～商売は笑売で活性化～

日程 2023年12月14日(木)

時間 18:00から20:00まで

場所 京都経済センター4階 4-B・D会議室

講師：NPO法人健康笑い塾®
主宰 中井 宏次氏

講演・研修を通じて、仕事や生活における笑い(ユーモア)の重要性(楽しさ)を啓蒙し、「笑いとしあわせ」を届けている。
「経営と笑い」「商売は笑売が大切」を信条に、経営・人材育成
コンサルタントとして、仕事を楽しみながら事業の発展に貢献す
べく、日々奔走中。



セミナー内容

「健康経営と笑い～商売は笑売で活性化～」をテーマにNPO法人健康笑い塾®主宰の中井宏次(なかいこうじ)様を講師に迎え、仕事や生活における笑い(ユーモア)の重要性(楽しさ)を啓蒙し、「笑いとしあわせ」、「商売は笑売が大切」といった内容についてユーモアを交えながら講演していただきます

主催 / 京都青年中央会
mail : cap@chuokai-kyoto.or.jp

☎ 075-708-3701



CAP
KYOTO
Central
Association of
Provisional Youth
京都青年中央会

第21期 役員キズナコラム Vol.11 奥 一史理事

京都室内装飾協同組合ジュニア・コンファレンスより出向しております。奥 一史と申します。どうぞ宜しくお願いいたします。我々の普段の仕事は室内空間の装飾です。壁紙を貼ったり、じゅうたんやカーテンなどで建物の内部を仕上げる仕事をしています。当然ですがインテリアデザインに付いても日々取り組んでいます。室内のインテリアも言うに及ばずどんどん変化しています。昔は時代のトレンドこそ憧れのスタイルだったのですが、今の時代は多様なスタイルが存在するし、住

まいは「自分らしさ」を表現する方が、ずっとカッコいいと思います。思い返すと駆け出しの頃、お客様が迷ったときには、トレンドを語り、売れ筋の壁紙を提案したこともありましたが、しかし今はアプローチを変えています。まずはお客様自身が「ピン！」とくる壁紙(または色合い)を選んでいただき、それが活きるように周辺の素材を調整(コーディネート)することに重きを置いています。お客様の感性こそ大切な個性であり「自分らしさ」を演出するオリジナリティの種。その種を空

間として完成させることがプロの役割であり、私の仕事だと考えています。今は「自分らしさ」を出せるインテリアこそがトレンド。そう考えると、情報リサーチ力もさることながら、お客様の「自分らしさ」を引き出すコミュニケーション能力も重要だと感じています。皆様との関わり合いを通してこれからも「自分らしく」成長して行きたいと思っています。又、皆様にお会い出来るのを楽しみにしています。次回は、小林理事にお願いしたいと思います。それではまたどこかで...！

レディース中央会 2023 全国フォーラム in 岡山に参加

11月1日(水)、ホテルグランヴィア岡山(岡山県岡山市)において、全国の女性経営者等の能力開発と資質向上、組合女性部等の組織化及び発展を目的に、全国中小企業団体中央会・全国レディース中央会の主催(共催:岡山県中小企業団体中央会・岡山県ものづくり女性中央会)による「レディース中央会 2023 全国フォーラム」が開催された。本フォーラムには、全国から約300名、本会からも伊庭節子理事(京都府中小企業女性中央会 会長)をはじめ京都府中小企業女性中央会会員8名が参加した。

基調講演では、公益財団法人大原美術館 代表理事の大原あかね氏より『過去の歴史と未来の希望の接点としての現在』と題した講演を拝聴した。大原氏は、実業家と社会事業家の二面を持つ大原家の歴史と大原美術館や倉敷中央病院をはじめとする地域社会に貢献されている様々な取り組み等について説明された。

基調講演終了後、『町工場の娘～主婦から社長になった2代目の10年～女性のモチベーションに繋がる仕事論』をテーマにダイヤ精機株式会社の代表取締役 諏訪貴子氏による自社の事業承継と取り組まれた経営改革についての講演を拝聴、また、『岡山県ものづくり女性中央会の取組～会員から地域へ、次世代へ～』をテーマに岡山県ものづくり女性中央会のメンバーによるパネルディスカッションが行われ、同会の取り組みを紹介された。

交流懇親会では、終始和やかな雰囲気の中で歓談交流が行われ、来年度の本フォーラムは令和6年11月7日(木)に鹿児島県において開催することが発表された。



主催者挨拶



基調講演



パネルディスカッション

令和5年度 京都府産業功労者表彰

商工業団体の運営や事業活動を通じ、京都府の産業の発展に大きく貢献された方々を表彰する京都府産業功労者表彰式が11月17日(金)に開かれ、本会会員から以下の組合関係者が表彰の栄に浴されました。(本会関係者のみを掲載。)

(順不同・敬称略)

平井 達雄	京都府漬物協同組合	元理事長	小林 剛 一	協同組合日新電機協力会	代表理事
竹岡 忠晃	京都府醤油工業協同組合	理 事	濱野 儀一郎	京都府旅館ホテル生活衛生同業組合	組 合 員

令和5年度 京都府中小企業関係定例表彰

京都府内における中小企業の組織の一層の強化、中小企業従業員の資質の向上及び中小企業の経営・技術の改善等の促進・啓発を図ることを目的として、京都府が毎年実施している京都府中小企業関係定例表彰が、11月30日(木)に開催され、本会会員から以下の組合・組合関係者が表彰の栄に浴されました。

(順不同・敬称略)

特別優良組合

京都市食肉協同組合

納屋町商店街振興組合

優良組合

綾部電気工業協同組合

京都名産品協同組合

深草商店街振興組合

今熊野商店街振興組合

組合優良職員・従業員

芳賀 美幸(丹後織物工業組合)

岩松 和寿(京都府電気工事工業協同組合)

山内佐江子(京都府自動車整備商工組合)

個別労働関係紛争解決制度（個別あっせん）のご案内

配置転換や退職で合意に至らない、又は条件が折り合わない場合、パワハラ被害に対する紛争が生じた場合等、事業主と労働者の間の労働条件等に関するトラブルの円満解決に向け、労働問題に経験豊かな公平・中立の立場のあっせん員が労使の話し合いをサポートします。



手続は簡単・迅速・無料・秘密厳守で
納得できる解決を目指します

※中丹・丹後地域からのあっせん申請については、福知山市ほか現地においてあっせんを開催します。あっせん員や事務局職員が、あっせんの都度、現地に出向いて行います。

【お問い合わせ】〒602-8054 京都市上京区出水通油小路東入 京都府庁西別階4階

京都府労働委員会事務局総務調整課

<http://www.pref.kyoto.jp/kyoroi/11000006.html>

TEL 075-414-5733 受付日時：毎週月～金曜日の8:30～17:15（祝日、年末年始を除く）



働くみんなに、
大きな安心。

中退共は、60年で110万社以上の中小企業に
ご利用いただいている国の退職金制度です。

中退共 中小企業退職金共済制度

安心

確実な退職金支払
安心の資産運用

有利

掛金は全額非課税
掛金の一部を国が助成

簡単

外部積立型で管理が簡単
退職金試算額もお知らせ



詳しくはホームページをご覧ください。

中退共

検索



(独)勤労者退職金共済機構

中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1

TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

アイシーエル 人材育成研修

貸し研修室、
人材派遣も
承ります

マナー研修

管理職研修

パソコン研修

組合様主催の研修企画など
お気軽にお問い合わせください♪

中央会特別会員



株式会社アイシーエル

☎075-708-7253

URL <http://www.icl-web.co.jp> E-mail training@icl-web.co.jp

〒600-8413 京都市下京区烏丸通仏光寺下ル大政所町 680-1 第八長谷ビル 10F

詳細・お申し込みは Web サイトへ

アイシーエル 検索

営業時間 9 時～18 時（土・日・祝日は休業）

第2部 第2章 第2節 中小企業のデジタル化推進に向けた取組

本号では、非効率な業務による長時間の残業や過剰在庫などの課題解消のため、事業承継により社長に就任したことを契機として、在庫管理から顧客への営業、経営戦略に至るまで様々な領域のデジタル化に取り組み、業務効率化や従業員のエンゲージメント向上につなげた企業の事例を紹介する。

八戸東和薬品株式会社

「事業承継を契機としてデジタル化の取組を進展させ、出荷業務の効率化や従業員のエンゲージメント向上につなげた企業」

▶ 勘と経験に基づく事業運営を、デジタル化で改革し効率化を目指す

青森県八戸市の八戸東和薬品株式会社は1984年に創業し、三八上北地域・岩手県北地域の病院や調剤薬局を取引先にジェネリック医薬品の卸売を行う企業である。同社の高橋巧代表取締役社長は、創業者である父親の体調不良により2006年に入社。当時の同社は在庫管理等がデータ化されておらず、発注業務が従業員の勘と経験に基づいて行われるなど、非効率な業務による長時間の残業や過剰在庫などの課題が顕在化していた。加えて、2年に1回の薬価改定への対応策が講じられておらず、このままでは事業が先細りする危機感を抱いていた。そうした中で2012年、事業承継により同社社長に就任したことを契機として、こうした課題を解消すべくデジタル化の取組を開始した。デジタル化の取組には、社長を始め一部の社員しか情報を把握していない情報の非対称性をなくし、全社員で認識を共有して意思決定を効率良く、迅速にする狙いもあった。

▶ 在庫管理、営業や経営戦略の策定に至るまで、社内のさまざまな領域をデジタル化

始めに取り組んだのは、販売管理の基幹システム導入による、同社が保有する情報の整理であった。薬の種類や薬効、個数、保管場所などの在庫データを一元管理することで薬の仕入れから出荷までの流れを効率化した。次に、顧客管理と営業支援ツールの機能を備えたクラウド型サービスを導入し、営業戦略に役立てた。その後、同社の各部署が蓄積するデータを集約した上で経営戦略の策定を支援するBIツール※を導入。データを可視化し、情報の共有にも努めた。こうして、在庫管理から顧客への営業、経営戦略に至るまで様々な領域をデジタル化し、組織変革を進めていった。そのほか、薬の保管場所の温度調整を遠隔で行えるIoTデバイスや、顧客への配達ルート効率化を支援する位置情報ツール、従業員同士のコミュニケーションを円滑かつスピーディーにするためのチャットツールなども導入。こうした取組は、社内のITエンジニアが主体となり、迅速にPDCAサイクルを回すことで遂行した。

▶ デジタル化の取組を通じ、出荷量の増加や誤出荷率の減少、従業員のエンゲージメント向上につながる

一連のデジタル化の取組により、効率的な出荷業務が可能となり、適正な在庫量を維持した上で出荷量を従前の2倍まで引き上げることが可能となった。加えて、在庫管理等をデジタル化したことでヒューマンエラーがなくなり、誤出荷率を減少させることができた。また、社内の情報格差が解消され、全社員で会社の現状認識を共有し事実ベースでの議論ができるようになったことで、従業員のエンゲージメントの向上にもつながっている。高橋社長は「経営を安定させて長く続く企業をつくることは、地域経済にとっても大切。長期的な競争優位性をつくるためにもデジタル化の取組は必要だ。今後は、こうしたデジタル化の取組を伴に、自社と同じような問題を抱える地域企業を支える試みを行っていきたい。」と語る。

※様々なデータを分析・見える化して、経営や業務に役立てるソフトウェアを指す



高橋巧代表取締役社長



配達ルートの効率化を支援するツール



薬品の温度管理を行うデバイス

2023年版「中小企業企業白書」の全文は、中小企業庁のホームページでご覧になれます。

<https://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/2023/PDF/shokibo.html>

<お問い合わせ> 中小企業庁事業環境部調査室



電話：03-3501-1764 FAX：03-3501-1207

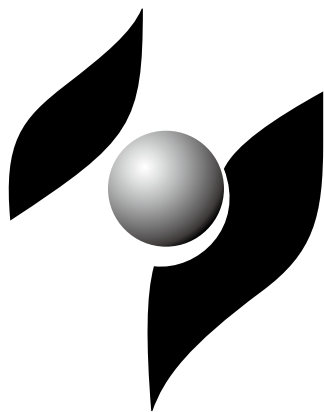


■明るい話題聞こえるも、深刻な経営課題山積

	業界景況 天気図	概 況	
全 体	9月 → 10月  	インバウンドも含め人の動きは一層活発になっており、観光関連産業を中心に明るい話題が聞こえるものの、消費スタイルの変化及び諸物価高騰による消費の低迷の影響が見られる。全体的には、原材料価格の高騰、コスト上昇分の価格転嫁、人手不足など、深刻な経営課題が山積している。加えて、10月に開始されたインボイス制度への対応に苦慮している中小企業者・小規模事業者も見られ、引き続き今後の動向に注視が必要である。	
製造業	繊維工業  	染色整理業では、諸物価の上昇に伴い、染加工に関連する諸仕入れ値が上昇する一方、売上高は抑制され収益状況は悪化の一途をたどっている。設備が老朽化し、諸道具の調達も困難な状況になっており、現在の生産体制を維持することが難しくなっている。	
	出版・印刷  	製本業・印刷物加工業では、朱印帳の仕事は徐々に増加しているが、他の仕事は小ロットばかりで持続しない。材料費や光熱費の増加で経営が厳しく、なかなか値上げにも応じてもらえない。	
	9月  ↓ 10月 	鉄鋼・金属  	売上高増加の組合員はなかった。多くの分野（自動車・電子・医療理化学など）の製品を扱っている組合員では、収益のバラつきはあるものの均すと前年と比べて不変となっている。自動車輸送機関連は復調の兆しがあるようだが、雇用人数は46%が減少と回答し、設備操業度が55%低下している。
	一般機械等  	府北部の産地では、組合員企業の稼働率は下がり傾向にある。半導体関連の受注も減り、雲行きが怪しい。とはいえ企業によって仕事量は様々である。全体的に言えるのは、人材不足である。新規採用をしても直ぐに退職する等、人の出入りが激しい。	
	その他製造業  	紙製容器製造業では、売上高は全組合員が増加と回答、販売価格は大多数の組合員が上昇と回答した。このことから順調に回復しているように見えるが、先行きを不安視する見方もある。物価上昇による買い控えが更に強く進み、物流の鈍化が懸念されている。また、円安の影響で外国人観光客は常に多い状態だが、消費力は低い傾向にあり、土産物の消費も期待外れ感があるようだ。	
非製造業	卸 売  	繊維・衣服等卸売業では、アパレルや寝具は、季節外れの暖かさが続き秋冬物の動きが鈍化した。和装は、原材料費やエネルギーコストの上昇による商品の値上げが続いており、仕入れを抑制する傾向が続き流通量が大幅に減少している。	
	小 売  	家電小売業では、外出機会の増加によるサービス関連への消費のシフトや物価高などで、消費者の節約志向が大型家電製品などの耐久消費財に影響していると思われ、全体的に前年実績を下回った。食肉小売業では、あらゆる物価高騰で消費が低価格商品に流れる中、品質の良いもの、価値があるものは販売が伸びてきている。	
	9月  ↓ 10月 	商店街  	相変わらず物価の高騰により低迷している。また、夏からの猛暑により野菜の値段が上がってきており、特にトマトは大きな打撃を受けているようだ。商店街内では、電動キックボードの走行について一般来街者からクレームが出ている。
	サービス  	旅館・ホテル業では、前月同様に京都市内の宿泊施設の稼働率は良かった。欧米系外国人、東洋系外国人は多く入浴、宿泊しており、京都市内においても数多く見られた。国内観光客も連休、休日前は多く来られていたようだ。自動車整備業界における中小企業・小規模事業者は、車の著しい進化に取り残されないように、また、OBD車検など新制度技術への対応が必要である。	
	建 設  	インボイス、電子帳簿、アスベスト、省エネ、残業規制など、小規模事業者にとっては対応に苦慮することが目白押しの状況になってきている。社会の基盤を支えている中小企業へのサポートを考えていかないと業界自体の衰退につながるのではないかと危惧する。地元で地道に営業し、地域の気候風土や歴史に精通している工務店が活躍する場の創出も合わせて重要である。	
	運 輸  	タクシーもインバウンドに引っ張られる傾向があるが、秋の観光シーズンの兆しが見える中、売上が伸びてきた。しかしながら、京都全体の乗務員数は前月に比べわずかながら増えているがコロナ禍前の数字にはほど遠く、もちろんタクシーの稼働数もコロナ禍前には全く追いついていない。	

 快晴 DI値 40以上	 晴れ 20~40未満	 曇り 20未満~△20未満	 小雨 △20~△40未満	 雨 △40以上
---	--	---	--	---

※DIとは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、好転（増加・上昇）したとする割合から、悪化（減少・低下）したとする割合を差し引いた値です。



人を思う。未来を思う。

商工中金

新型定期預金

マイハーベスト

有利な金利設定

通常の債券・定期預金（固定金利）より 高めの金利（当金庫内比較）
をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。

1年、2年、3年から期間が選べる

将来の計画に合わせてお好きな期間を選べます。

- お預け入れは、50万円以上 1円単位です。
- お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- 詳しくは店頭のチラシまたは ホームページをご覧ください。

商工中金 京都支店

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 159-1

TEL 075-361-1120

<http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

登録はお済みですか？



京都府中央会メールマガジン

KCインフォメーション配信登録募集中！

京都府中央会では、行政からの補助金や支援施策情報をはじめ本会や関係機関等からのイベント情報等について、最新のホットなニュースを電子メールにより配信しています。組合員企業への情報提供にもご活用頂ける内容ですので、ぜひご登録下さい！

■配信日 月3回（10日・20日・月末）
※但し、配信日が土・日・祝日の場合は、
原則としてその前日に配信

■登録方法 京都府中央会ホームページ「メルマガ配信サービス」よりご登録下さい。



URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp/magazine/>

※ホームページの閲覧が困難な場合は、本会までご連絡下さい。

■お問合せ 京都府中小企業団体中央会 総務情報課
☎ 075-708-3701

なが——い、おつきあい。

事業資金ニーズに応える豊富なメニュー

ビジネスパートナーをご紹介

資金調達

ビジネスマッチング

企業の資本政策・成長戦略をサポート

海外でのビジネスをサポート

事業承継・M&A

貿易・海外取引



京都銀行はさまざまな
シーンで皆様を応援します！

◀詳しくはこちらをご覧ください

飾らない銀行

京都銀行

月刊中小企業連携組織活性化情報 協同

12/2023 令和5年12月10日発行 通巻924号

●編集・発行●

京都府中小企業団体中央会

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター3階

☎ 075-708-3701 FAX 075-708-3725

URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp> E-Mail web@chuokai-kyoto.or.jp

表紙タイトル「協同」背景色は、京都府印刷(工)が京にゆかりのある名前を付した12色を創作したうちの「東寺の五重塔色」です。